

## 慢性腎臓病患者における薬剤の血清および尿中カリウム値に及ぼす影響の検討

### 1. 研究の対象

令和2年10月～令和4年10月に腎臓内科外来を受診された方

### 2. 研究目的・方法・期間

高カリウム血症は致命的な電解質異常の一つで、致命的な不整脈や心停止を引き起こすことが知られています。体内のカリウム量は尿中に排泄することでバランスを取られていますが、腎不全や一部の高血圧治療薬、利尿薬を内服すると高カリウム血症が誘発されることが知られています。そのほかにも様々な薬剤が血液中のカリウム濃度に影響し、高カリウム血症を引き起こしたり、逆に高カリウム血症のリスクが少なくなると考えられますが、未だにわかっていない部分も多くあります。そこで、当院腎臓内分科では令和2年10月～令和4年10月に腎臓内科外来を受診された方を対象に、電子カルテに残っているデータを解析して、様々な薬剤が血液中、尿中のカリウム濃度にどのような影響を与えるかを調べることにしました。この研究により特に腎機能の低下した患者様で多く見られる高カリウム血症のリスクを減らす方法が新たに発見できる可能性があります。

研究期間は学校長承認後から令和6年（2024年）9月30日までを予定します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では、電子カルテに残っているデータから、年齢、性別、慢性腎臓病疾患、使用している薬、これまでに罹っている病気の病名、血液検査および尿検査の検査値等を収集します。患者様の個人を特定する電子カルテのID、生年月日等は用いません。また、試料（検体）は利用しません。

### 4. 研究に用いる試料・情報の管理者

試料・情報の利用については、研究用のID番号を作成し、直ぐには個人を特定できないように加工したもの（仮名加工情報）を作成します。作成時の情報については研究責任者が厳重に管理します。また、加工後の情報についても、この研究に参加する研究者のみで利用します。

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

### 資料 3

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校病院 腎臓内分泌内科 後藤 洋康

住所：埼玉県所沢市並木 3-2

電話番号：04-2995-1511（内線 2971）（対応時間：平日 9 時から 16 時）

研究責任者：

防衛医科大学校病院 腎臓内分泌内科 今給黎 敏彦